

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

創立指揮者 渡辺曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2021

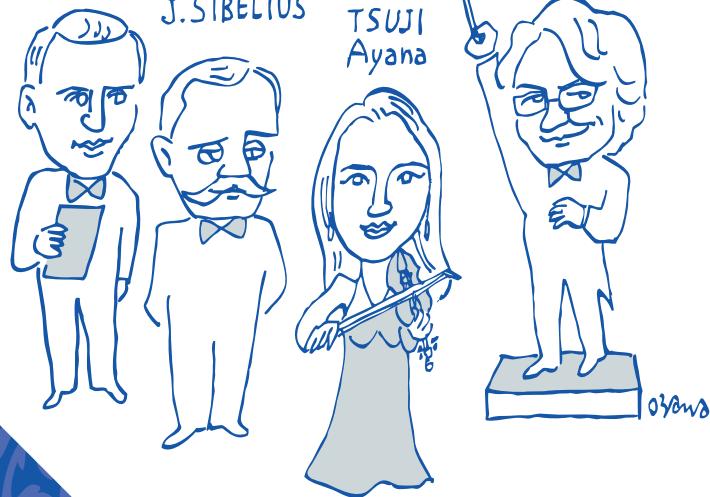
5
MAY

W. STENHAMMAR

J. SIBELIUS

SUZUKI
Masato

TSUJI
Ayana



第 730 回
東京定期演奏会

サントリーホール
2021年5月28日(金)19:00
5月29日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

5月公演への出演を切望していた首席指揮者ピエタリ・インキネンは、より一層厳しさを増す日本・ヨーロッパでの新型コロナウイルス感染拡大に伴う制限措置の強化によりスケジュールが整わず、来日を断念せざるを得ないこととなりました。

今回こそはと準備を重ねておりましたが大変残念なお知らせとなり、楽しみにお待ちいただいていた皆様には心よりお詫び申し上げます。



©Mechthild Schneider

親愛なる皆様へ

私にとって、シーズン最後となる5月公演のための来日が、またしてもこの世界的なパンデミックによる渡航規制の影響で叶わなくなつたことを、心より残念に思います。

昨年4月に来日が不可能となった時、私が長年演奏をともにし、首席を務める日本フィルの団員たちと、支え続けてくれる親愛なるお客様と1年以上お会いすることができなくなるとは思いもよませんでした。

今年に入り、世界的にさらに予想を超える困難な状況に直面しておりますが、ここヨーロッパより、日本フィルに期待してくださる皆様のことを想い、次にお会いできるチャンスを

待ちたいと思います。

それまでの間、皆様自身のご健勝をお祈りするとともに、日本フィルへの応援をどうぞ継続していただきますようお願いいたします。

ピエタリ・インキネン



©Marco Borggreve

C CONTENTS

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| ■ プログラム | 04 |
| ■ 出演者プロフィール | 06 |
| ■ プログラム・ノート- 満津岡 信育 - | 08 |
| ■ 写真プレイバック- 2021年3月、4月 - | 11 |
| ■ 首席指揮者ピエタリ・インキネン 契約延長のお知らせ | 12 |
| ■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~ | 17 |
| ■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名 | 18 |
| ■ パトロネージュご芳名 | 22 |
| ■ 次回東京定期演奏会 | 25 |
| ■ インフォメーション | 26 |
| ■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿 | 27 |

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 730th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第730回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2021年 5月 28日(金)午後 7時開演／29日(土)午後 2時開演

7:00p.m. May 28th (Fri.) & 2:00p.m. 29th (Sat.), 2021



主 催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

特 別 協 賛 / MUFG 三菱UFJニコス株式会社



独立行政法人 日本芸術文化振興会

協 賛 / 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

衣装提供 / 株式会社カインドウェア

表紙イラスト / 小澤 一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声での対応になります。
- 入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- 開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力ををお願いいたします。
- ブランボー等掛け声はお控えください。ホール内では極力会話を避けるようご協力ををお願いいたします。
- 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会、樂屋入待ち、出待ち等は禁止させていただいております。
- チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、来場される方のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ステンハンマル: 序曲《エクセルシオール!》op.13

Wilhelm STENHAMMAR: Overture "Excelsior!" op.13

約 12 分

シベリウス: ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47

Jean SIBELIUS: Concerto for Violin and Orchestra in d-minor, op.47

約 31 分

休憩(15分) Intermission

シベリウス: 交響曲第6番 二短調 op.104

Jean SIBELIUS: Symphony No.6 in d-minor, op.104

約 28 分

*当初発表の内容から変更になっております。

指揮: 鈴木 優人

Conductor: SUZUKI Masato

ヴァイオリン: 辻 彩奈

Violin: TSUJI Ayana

コンサートマスター: 木野 雅之[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ: 菊地 知也[日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力ををお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみ
いただるために

演奏中はお持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF



■ 声と拍手にご注意を



■ 周囲にご配慮



■ 音にご注意を



■ 撮影禁止





Conductor

指揮

鈴木 優人

SUZUKI Masato

©Marco Borggreve

1981年オランダ生まれ。東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。2018年9月よりバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、2020年4月から読売日本交響楽団指揮者/クリエイティヴ・パートナーに就任。音楽監督を務めるアンサンブル・ジェネシスでは、オリジナル楽器でバロックから現代音楽まで意欲的なプログラムを展開する。指揮者としてアンサンブル金沢、NHK交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団、読売日本交響楽団等と共に活動。2017、2020年には鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズを制作、上演。モンテヴェルディ:歌劇「ポッペアの戴冠」(2017)、ヘンデル:歌劇「リナルド」(2020)はバロック・オペラの新機軸として高く評価されるとともに多くの話題を呼んだ。作曲家

としても数々の委嘱を受けると同時に、J.S.バッハBWV190喪失楽章の復元や(Carus)、モーツアルト『レクイエム』の補筆・校訂が(Schott Music)、高い評価を得ている。メディアへの露出も多く、NHK-FM「古楽の楽しみ」レギュラー、テレビ朝日「題名のない音楽会」にもゲストとして出演している。

録音はハルモニア・ムンディよりアントワーン・タメスティ(ヴィオラ)との新譜をリリース(2019)。

調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデュース、作曲とその活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenessuzuki

Facebook & Instagram / masatosuzukimusic



Violin

辻 彩奈

TSUJI Ayana

©Makoto Kamiya

1997年岐阜県生まれ。東京音楽大学卒業。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞(バッハ賞、パガニーニ賞、カナダ人作品賞、ソナタ賞、セミファイナルベストリサイタル賞)を受賞。3歳よりズキンメソードにてヴァイオリンを始める。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共に演奏後、国内外の多くのオーケストラと共に演奏。これまでに、モントリオール交響楽団、スイス・ロマンド管弦楽団、ベトナム国立交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団などと共に演奏している。また室内乐においては、12歳にて初リサイタルを行って以降、宗次ホール、サラマン

カホール、紀尾井ホール、ザ・シンフォニーホールにてリサイタルを実施。チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵、阪田知樹、エマニュエル・シュトリッセの各氏らとの共演を行っている。2017年「岐阜県芸術文化奨励」、2018年「第28回出光音楽賞」を受賞。

ヴァイオリンを小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。2019年4月、ジョナサン・ノット指揮／スイス・ロマンド管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。現在、フランスと日本を拠点に活動の幅を広げており、東京音楽大学アーティストディプロマに特別特待奨学生として在籍中。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与のJoannes Baptista Guadagnini 1748である。

プログラム・ノート

解説:満津岡 信育

今回の演目は、2人の北欧の作曲家の組み合わせである。両者ともに母国で作曲法を学んだ後、ステンハンマルはベルリン、シベリウスはベルリンとウィーンで、最先端の音楽作品に触れた後、母国に戻り、民俗音楽を安易に取り入れることなく、自らの内なる音楽を掘り下げて作曲活動を行ったという共通点がある。スウェーデンで、フィンランドで、時代と切り結びながら創作活動を行った2人の作曲家の“内なる声”に耳を傾けたい。

❖ ステンハンマル:序曲《エクセルシオール！》op.13

スウェーデンの作曲家であるヴィルヘルム・ステンハンマル(1871-1927)は、シベリウスよりも6歳年下であるが、彼もまた、ドイツでは後期ロマン派が全盛であった時代に、民謡の直接的引用を避けながら、スウェーデン的な特質が香る音楽を創出しようとした音楽家である。すぐれたピアニストでもあったステンハンマルは、ベルリンに留学し、ハインリヒ・バルトに師事。従ってアルトゥール・ルービンシュタインの兄弟子にあたり、ブラームスのピアノ協奏曲第1番のスウェーデン初演を行ったほどの名手であった。1894年には、作品1を付したピアノ協奏曲第1番を自らのソロで初演した。1897年には、ストックホルム・フィルの指揮台にのぼり、以後、指揮者としても活躍した(日本フィルの客員首席指揮者であるネーメ・ヤルヴィが、かつて率いたエーテボリ交響楽団の基礎を固めて育んだのは、ステンハンマルである)。

演奏会用の序曲である《エクセルシオール！》は、1896年の作。ベルリン・フィルに献呈され、同年12月にアルトゥール・ニキシュ指揮同楽団によって、コペンハーゲンで初演が行われた。タイトルは、「いと高きところへ」を意味し、総譜

にはゲーテの『ファウスト』からの一節が記されている。

楽曲の冒頭部は、「情熱的に動きをもって」と指示され、木管の3連符を伴いながら、弦楽器が激しく燃え上がる主題を提示する。2つ目の主題は、木管による抒情的な性格のものであるが、これも各楽器によってリレーされていく内に熱気を帯びてくる。この両者が、“高きところ”を目指すように高揚し、沈静する部分にも前向きなエネルギーが内包されている。ラストは冒頭の主題が明るい未来を予見するかのように回帰して、力強い響きで閉じられる。初演当初から、「ドイツ的」と評されたように、リヒャルト・シュトラウスやブラームスの書法の延長線上に位置する楽曲であるが、3管編成のオーケストラを効果的に駆使してドラマティックな高揚感を醸し出すことに成功しており、若きステンハンマルの覇気がみなぎる佳作として、北欧音楽ファンに愛されている。

楽器編成: ピッコロ1、フルート2、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン1、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット3、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、弦楽5部。

❖ シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47

フィンランドの国民的作曲家であるジャン・シベリウス(1865-1957)は、当初、ヴァイオリニストを志したが、ステージに出ると極度にあがってしまうこともあり、やがて作曲に転じたという経歴の持ち主である。シベリウスは、若き日にベルリンやウィーンで学んだ後、フィンランドで作曲活動を続けたが、彼の唯一のヴァイオリン協奏曲は、ヘルシンキ・フィルのコンサートマスターを務めていたこともある名手ブルメスターのために、1902年秋に構想を練り、翌03年初頭に書き上げた作品である。その協奏曲は、経済上の問題等から、1904年2月8日にヘルシンキで、ヴィクトール・ノヴァチエクの独奏で初演されたが、評判は芳しくなく、1905年の夏に楽曲を全面的に見直し、今日演奏されている版へと至った。この決定稿は、同年10月19日、ベルリンでカレル・ハリールの独奏(指揮はリヒャルト・シュトラウス)によって初演が行われた。

急・緩・急の3楽章構成を採ってはいるが、独奏ヴァイオリンの名技性を盛り込みつつ、シンフォニックな響きと室内樂的な纖細さを合わせ持ち、鬱蒼とした北欧的な情緒を強く感じさせる作品となっている。初稿版には、きわめて困難なパッセージがいくつもあり、再現部にもカデンツァが挿入されていたが、それらを刈り込むことによって凝縮力が増している。

第1楽章 アレグロ・モデラート
拡大されたソナタ形式を採りつつ、幻想

曲的な味わいを放つ楽章になっている。独奏ヴァイオリンが第1主題を提示した後、短いカデンツァを経て、第2主題や新しい主題が提示され、通常の展開部の位置に大きなカデンツァが配されている。その後、3つの主題を自由に変形しながら回想する箇所が再現部にあたり、オーケストラが強奏して楽章を締めくくる。

第2楽章 アダージョ・ディ・モルト 三部形式による緩徐楽章。

抒情的な変ロ長調の主部に対して、中間部はドラマティックな動きをみせるが、やがて静かに閉じられる。

第3楽章 アレグロ、マ・ノン・タント 自由なロンド形式によるフィナーレ。低弦とティンパニによる舞曲風のリズムにのって、独奏ヴァイオリンがロンド主題を出し、副主題もリズミックである。どちらも再登場する際には展開され、独奏ヴァイオリンが技巧的なパッセージで肉付けをし、華やかなクライマックスに至る。

楽器編成: 独奏ヴァイオリン、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部。

Playback プレイバック

3月と4月の公演を
振り返ります

❖ シベリウス:交響曲第6番 二短調 op.104

生涯に7曲の番号付きの交響曲を残したシベリウスは、第1番と第2番の作曲を通じて、シンフォニスト(交響曲作家)として確固たる地位を築き上げた。しかし、その作風に安住することなく、第3番以降も、1作ごとに新たな世界を切り開いていった。第5番の決定稿を発表するまでに推敲を重ねたシベリウスが、第6番終楽章中間部の主要主題の着想を得たのは、1914年にまで遡ることができる。また、第1楽章の主要主題も、この時期に生まれたと推測されている。1919年秋に第5番の決定稿が初演された後、第6番は、第7番と同時進行的に書き継がれ、結果的に約8年半という長い歳月をかけて完成され、初演は、1923年2月19日に作曲者指揮ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団によって行われた。なお、この第6番は交友があったステンハンマルに献呈されている。

作曲者自身が、“純水のよう”と形容した楽曲は、きわめて明晰でピュアな響きを発するのが特徴的である。一般的に二短調と表記されることが多いが、実際には、二音に基づくドリア旋法を基調として、作曲者がルネサンス時代の宗教音楽を研究した成果が反映されている。4楽章構成でありながら、伝統的な構成を打ち破ろうという試みが随所に盛り込まれており、ポリフォニックな書法が張りめぐらされている。アルカイックなドリア旋法に基づいているため、二短調と対立する調性の対立軸が設けられておらず、その代わりにハ長調の響きが、時おり出

現して、音楽に不思議な彩りを添えているのが大きな特徴になっている。

第1楽章 アレグロ・モルト・モデラート
速度記号とは裏腹に、ドリア旋法に基づく莊重な響きで始まり、不思議な透明感に貫かれている。ソナタ形式を採らずに、冒頭部の弦楽器による下行音型をはじめ、その後に出現する木管楽器による断片的な楽想に基づき、自由に展開されていく。

第2楽章 アレグレット・モデラート
清涼な響きで始まる間奏曲風の楽章。室内楽的な響きを湛えている一方で、北欧的な風景画の趣きも備えている。

第3楽章 ポコ・ヴィヴァーチェ
8分の6拍子によるリズミックでありながら、どこかノスタルジックな味わいが漂う中間楽章。スケルツォ樂章的な性格も備え、付点音符による勇壮なリズムが用いられている。

第4楽章 アレグロ・モルト
ソナタ形式を避けて、先行楽章で用いた素材を変容させたり、結合させたりしながら、調性のコントラストも敢えて用いずに自在な流れが形づくられていく。ラストは、現実的な世界を超越するかのような感動的な瞬間に満ちあふれ、静かに結ばれる。

楽器編成:フルート2、オーボエ2、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、ハープ、弦楽5部。



PHOTO 1 3月28日春休みオーケストラ探検は2回公演。午後の部はライブ配信もしました。今年は「今、子供たちに聴いて欲しい曲」を指揮者の永峰大輔さんと森の郵便屋さんに扮した江原陽子さんとお届けしました。*



PHOTO 2 4月4日は大人気公演「コバケン・ワールド」の京都初公演。本来は1月に予定していたものです。小林マエストロと田部京子をお迎えし、北欧特集をお楽しみいただきました。



PHOTO 3 4月16日横浜定期演奏会、18日名曲コンサートは、予定していたマエストロ・ラザレフの出演が叶わず、沼尻マエストロに代役として、ソリストの河村尚子さんは万難を排してドイツから帰国、隔離期間を経てご出演いただきました。*



*3月28日、4月16日、4月24日公演はアーカイブ配信中。詳細はP26をご覧ください。

PHOTO 4 4月23日24日東京定期演奏会は、2週間の隔離期間を経てマエストロ・ラザレフの登場です。東京では2019年11月以来となる共演で、グラズノフの交響曲第7番とストラヴィinskyの『ペトルーシュカ』をお届けしました。この状況下で2日間のコンサートを無事終えられたことは今となっては奇跡のようです。鳴りやまないあたたかい拍手をありがとうございました。*

日本フィルハーモニー交響楽団

首席指揮者ピエタリ・インキネン 契約延長のお知らせ（2021年9月～2023年8月）

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団は現首席指揮者ピエタリ・インキネンとの契約を2021年9月より2年間延長することを決定いたしましたので、謹んでお知らせいたします。

2009年9月より首席客演指揮者、2016年9月からは首席指揮者として共に歩んできた両者は、ついに12年目のシーズンを迎えることになります。

新型コロナウイルスの影響でインキネンとの共演の機会は2019年10月以来奪われてしまっています。せっかくスタートした「ベートーヴェン・ツイクリス」も、そしてインキネンがいよいよ2020年バイロイト音楽祭で挑もうとしたワーグナーの演奏機会も失ってしまいました。2019年度のヨーロッパ・ツアーを足がかりに、より一層の飛躍を目指した日本フィルとインキネンにとって、その芸術的ダメージの大きさは計り知れません。このまま「フェードアウト」という形で両者の関係が終わってしまうのはあまりにも残念であり、10年以上にわたって築いてきた礎をコロナ禍を理由に放棄することは決して出来ません。

そこで2年間の延長を通じて「リベンジ」を果たし、インキネンとのドイツ音楽の本流を求める旅を続けようと決意いたしました。そしてアフターコロナとなった際には、日本フィルのオーケストラ・コンサートらしいかつての活気を取り戻し、お客様との「感動の共有」をしたいと願っております。

日本フィルは今後も首席指揮者ピエタリ・インキネンと共にオーケストラとして摸索すべき道を着実に歩んでまいります。引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



ピエタリ・インキネンより
メッセージ

日本フィルの首席指揮者として、コロナ禍のもと一年以上にわたり音楽を共に創ることができずにいる今、さらに2年間の道のりを一緒に歩めることを大変嬉しく思います。

2019年に13年ぶりのヨーロッパ・ツアーを実現した後に、2020年シーズンに予定していたベートーヴェンを中心としたプロジェクトを完結したいと思います。

この世界的なパンデミックは我々音楽家の生活を大きく変え、日本フィルも大変な試練の時を過ごしております。

この困難な時期が一刻も終わりを迎え、日本フィルの指揮台に一日も早く戻れる日を願いつつ、これからも皆さまの変わらぬご支援をお願いいたします。

ピエタリ・インキネン

Mitsui Fudosan

三井不動産 Story

いい街には、物語がある。

江戸っ子がうらやましがる
日本橋にしよう。

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島



都市に豊かさと潤いを
三井不動産グループ

楽団存続に向けて「あと一押し」 ご支援をお願いいたします

コロナ禍により“存続の危機”にある日本フィルに対し、多くの皆様より温かいお心とご支援を頂いておりますことに心より感謝し、御礼を申し上げます。

公演の再開により舞台とお客様、双方での心の交流ができる素晴らしいを感じしております。通常に戻るまで、感染症対策を徹底しながら一步ずつ前に進んでまいります。

当初4億円超と見られた赤字額は、皆様からのご寄付、国や民間からの助成金と自助努力(給与カットほか)等により、半分程度まで減らすことのできる見通しが出てまいりました。しかしながら2021年度の決算までに純資産300万円を確保できない場合、楽団は解散となる恐れもあり、未だ存続の危機を脱してはおりません。

日本フィルは「音楽を通した文化の発信・感動の共有」を使命に、芸術性と社会性を追求して参りました。今回の危機を何としても乗り越え、あらゆる世代、あらゆる地域、あらゆる人々に音楽を届ける社会的な活動に、さらに力を尽くしてまいります。楽団の存続のため、もう一押し、皆様のさらなるお力添えを頂けたら幸いでございます。

日本フィルハーモニー交響楽団

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jpまでお知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードからご寄付のサイトをご覧いただけます。



ご寄付をいただきました方には、後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

パトロネージュ 伊東 宏恭 神奈川県 ／ 甲賀 一宏 埼玉県 ／ 座間 淑美 神奈川県 ／ 仙石 通泰 東京都
永野 琢大 東京都 ／ 福井 英次 東京都

■存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

■パトロネージュ[個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

■日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

■特別会員[法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

■遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(11-17時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

| | |
|------------------------------------------|------------------------------------|
| 株式会社IDホールディングス 代表取締役社長 舟越 真樹 | 株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一 |
| 株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健 | エレコム株式会社 取締役社長 葉田 順治 |
| アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫 | 大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一 |
| 赤坂維新號 代表取締役社長 郑 東静 | 株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎 |
| アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CEO 小路 明善 | 株式会社オーブンハウス 代表取締役社長 荒井 正昭 |
| あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 隆 | 株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫 |
| 株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和 | 小田急電鉄株式会社 取締役社長 星野 晃司 |
| 株式会社アドビジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司 | 公益財團法人オリックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦 |
| 株式会社アール&キャリア 代表取締役社長 飯嶋 一晃 | 株式会社オンワードホールディングス 代表取締役社長 保元 道宣 |
| イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世 | 花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏 |
| 株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫 | 株式会社カクコム 代表取締役社長 畑 彰之介 |
| 株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一 | 鹿島建設株式会社 代表取締役社長 押味 至一 |
| 磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一 | 鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄 |
| 稻畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄 | 鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光 |
| 株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 收 | かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎 |
| 株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇 | 株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎 |
| 内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行 | 株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂 |
| 宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 高橋 俊充 | 株式会社カレントセラー 代表取締役会長 佐々木裕志 |
| 宇部興産株式会社 取締役会長 山本 謙 | 社会医療法人河北医療財团 理事長 河北 博文 |
| 株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美 | 川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己 |
| 株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂 | 北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕 |
| 株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫 | キッコーマン株式会社 取締役会長取締役会議長 茂木友三郎 |
| NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔 | キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼社長 CEO 御手洗富士夫 |
| エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃 | キューピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 長南 収 |
| エムエスティ保険サービス株式会社 代表取締役社長 村上 敦士 | 株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久 |
| | 協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志 |
| | 株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂 |

| | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典 | 昭和電工ガスプロダクト株式会社 代表取締役社長 平倉 一夫 |
| 株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇 | 昭和電工株式会社 代表取締役社長 森川 宏平 |
| 株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次 | ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也 |
| グリーン・サポート・システムズ株式会社 代表取締役 笹木 彰 | 新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛 |
| グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和 | 株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山崎 徹 |
| 株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行 | 株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹 |
| 京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康 | 株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛 |
| 京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之 | 杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健 |
| 株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛 | 住友商事株式会社 代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之 |
| 株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明 | 住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦 |
| コーヤイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和 | 株式会社西武ホールディングス 代表取締役社長 後藤 高志 |
| 株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸 | 全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治 |
| 株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫 | 第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一 |
| コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄 | 株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子 |
| 株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎 | 大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明 |
| 株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦 | 大成建設株式会社 代表取締役 相川 善郎 |
| 佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一 | 大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則 |
| 三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一 | 大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 瞳朗 |
| 山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大 | 大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英 |
| 三京物産株式会社 代表取締役社長 森川 浩通 | 大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸 |
| サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 新浪 剛史 | 大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久 |
| 三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸 | 高砂熱学工業株式会社 代表取締役会長CEO 大内 厚 |
| ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志 | 田中陸運株式会社 代表取締役 田中 大策 |
| 株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三 | 千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 森岡 寛司 |
| 溢谷工業株式会社 取締役社長 溢谷 弘利 | 千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 山東 理二 |
| 株式会社じほう 代表取締役社長 武田正一郎 | 株式会社千代田テクノル 代表取締役社長 細田 敏和 |
| 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸 | 塙本總業株式会社 代表取締役社長 塙本 素清 |
| 株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一 | 公認会計士 津田久子事務所 津田 久子 |
| 松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一 | |

ディアンドデパートメント株式会社
代表取締役社長 松添みつこ

株式会社ティーガイア 代表取締役社長 金治 伸隆

学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史

THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博

T I S株式会社 代表取締役会長 兼社長 桑野 徹

株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 五十嵐 博

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 秋山 優樹

株式会社東急コミュニケーションズ 取締役社長 雜賀 克英

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬 伸一

東急株式会社 代表取締役社長 高橋 和夫

株式会社東京交通会館 代表取締役社長 八木橋孝男

東京都杉並区 区長 田中 良

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記

株式会社東北新社 代表取締役社長 中島 信也

東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 芝 一治

戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則

トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 豊田 章男

株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司

株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長 永谷栄一郎

株式会社ナミキ 代表取締役会長兼社長 並木 洋一

日新製鋼株式会社 代表取締役社長 柳川 欽也

日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 今泉 泰彦

株式会社ニフコ 代表取締役社長 兼 COO 柴尾 雅春

日本商工株式会社 代表取締役 山下 秀男

日本精工株式会社 取締役会長 内山 俊弘

日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二

日本電子株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 栗原権右衛門

日本パーカライジング株式会社

株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長 長谷川正義

株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長 萩原 吉晃

根本特殊化学株式会社 代表取締役会長 根本 郁芳

野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO 奥田健太郎

バイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗

ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長 浦上 博史

株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸

ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡 俊夫

パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長 堀 一浩

阪和興業株式会社 代表取締役社長 古川 弘成

東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹

非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸

ひびき・バース・アドバイザーズ
代表取締役社長 清水 雄也

富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映

富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎

富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一

一般財團法人 藤本育英財団 理事長 藤本由紀子

双葉電子工業株式会社 代表取締役社長 有馬 資明

古内龟治郎商店株式会社 最高経営責任者 古内龟治郎

古河産業株式会社 代表取締役社長 横田 敦彦

合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

ホッカントホールディングス株式会社
代表取締役社長 池田 孝資

株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長 吉村 隆

本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷 隆弘

マネックスグループ株式会社
代表執行役 松本 大

株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩

株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博

丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎

三井情報株式会社 代表取締役社長執行役員 浅野 謙吾

株式会社三井住友銀行 頭取CEO 高島 誠

三井製糖株式会社 代表取締役社長 森本 卓

三井石油開発株式会社

三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長 古賀 博文

三井物産株式会社 代表取締役社長 堀 健一

三井物産スチール株式会社 代表取締役社長 宇都宮 悟

三井不動産株式会社 代表取締役社長 茂田 正信

株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長 飯嶋 康夫

株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問 石塚 邦雄

三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役社長執行役員 柳井 隆博

三菱オートリース株式会社

三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志

三菱地所株式会社 執行役社長 吉田 淳一

三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO 加藤 隆雄

三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次

三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 豪

株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 荒木 三郎

三菱UFJ国際投信株式会社 取締役社長 横川 直

三菱UFJニコス株式会社 代表取締役社長 石塚 啓

武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通

明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長 根岸 秋男

株式会社明和住販流通センター
代表取締役 塩見 紀昭

メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長 大徳 真一

株式会社メディアグラフィックス
代表取締役 小泉 京子

株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧 寛之

森社会保険労務士事務所 所長 森 康之

株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也

山崎製パン株式会社

ヤマトホールディングス株式会社
取締役 神田 晴夫

株式会社UACJ 代表取締役社長 石原 美幸

ユウキフーズシステム株式会社
取締役相談役 田中 晃

横河電機株式会社

米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介

株式会社リガク 代表取締役社長 志村 晶

株式会社リヨーサン
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦

株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広

株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也

株式会社LABCO 代表取締役 高津 昌広

株式会社LEOC 代表取締役会長 兼社長 小野寺裕司

ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 松本 功

匿名5名

(2021年5月1日現在・50音順・敬称略)

パトロネージュご芳名

匿名69名

(2021年4月25日現在)
50音順・敬称略



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂

Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
<http://www.suginamikoukaidou.com/>
※運営会社: (株)京王設備サービス

NEXT CONCERTS
» 次回東京定期演奏会

第 731 回

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。
JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

東京定期演奏会 2020/2021シーズン

東京定期演奏会

サントリーホール

2021年6月11日(金)19:00
12日(土)14:00 「本日の聴きどころ(プレトーク)」13:30~

指揮: 広上淳一

ヴァイオリン: 小林美樹

ドヴォルジャーク: ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53

ブルックナー: 交響曲第6番 イ長調 WAB106



©Kayoko Yamamoto

※出演者およびプログラムが変更になりました。



©Masaaki Tomitori

マエストロ広上淳一、遂にブルックナーの道へ!

八面六臂の活躍を続ける広上淳一も今や60代の巨匠。今回彼はいよいよ指揮者にとって「高き峰」であるブルックナーの山に登ります。6番の交響曲はブルックナーの作品の中では比較的小規模(60分程度)な作品ですが、この作曲家ならではの語法が全編に數き詰められた音楽です。第一楽章の冒頭はまるで戦艦の機動シーンのようなカッコ良さですし、第二楽章の神々しいまでの深淵さはブルックナー作品の中でも随一です。

前半は東京定期初登場となる小林美樹を迎えてドヴォルジャークのヴァイオリン協奏曲を演奏いたします。チェコの民族色豊かな音楽が今の私達のココロを躍らせてくれます。

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

◆ 寄付・助成の御礼

今般のコロナ禍による楽団存続の危機に際し、多くの企業、団体、個人の皆様からご理解とご支援をいただいておりますことに、心より感謝いたします。

このたび東京海上日動火災保険株式会社より公益社団法人才オーケストラ連盟を通じて、ご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

◆ 2020年秋季東京公演 再販売！

Member's TVU CHANNELで販売している日本フィルのライブ配信及びアーカイブ配信。2020年9月～2021年1月の東京定期演奏会の再販売を始めました。この機会にぜひお聴きください。

◆ テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日 22:54～23:00(第3週、第4週は再放送)。登場するのは首席指揮者ピエタリ・インキネン & 正指揮者山田和樹。ぜひご覧ください!

◆ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は鈴木優人マエストロご本人の登場です。土曜日13:30～

◆ 配信について

日本フィルはMember's TVU CHANNELで有料ライブ配信及びアーカイブ配信を行っております。ご登録・ご購入の上、お楽しみください。

5月東京定期演奏会は、5月29日(土)公演を、ライブ配信およびアーカイブ販売いたします。3か月で1000円です。

現在配信中の日本フィルの公演はこちらをご確認ください。

<https://japanphil.or.jp/orchestra/news/24350>



定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

4月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
(50音順・敬称略)生駒 信道、匿名14名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・
サービスセンター

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1

TEL: 03-5378-5911(平日11時～15時) FAX: 03-5378-6161(24時間)

E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

創立指揮者 渡邊 曜雄
桂冠名誉指揮者 小林 研一郎
名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者 ピエタリ・インキネン
桂冠指揮者 兼芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ
正指揮者 山田 和樹

理事長(代表理事): 平井 俊邦
副理事長(代表理事): 五味 康昌
常務理事(代表理事): 後藤 朋俊
常務理事(代表理事): 中根 幹太
理事: 石井啓一郎/遠藤 滋
島田 敏生/田村 浩章
徳田 俊一/戸所 邦弘
福本ともみ

評議員会会長: 加藤 丈夫

評議員: 青井 浩/荒庭康一郎

石塚 邦雄/石村 等

内川 清雄/海堀 周造

梶浦 卓一/河北 博文

喜多 崇介/木村 恵司

久保田 隆/小林研一郎

佐々木経世/島田 精一

高橋 和夫/津田 義久

野間 雅伸/堀越 作治

山口 多賀幸

事: 上條 貞夫

監 課: 熊谷 直彦

名 課: 島田 晴雄

名 課: 田邊 稔

名 課: 大島 刚/小野 敏夫

アドバイザリー・ボード: 小島 忠明/後藤 茂

武田 隆男/田邊 稔

松本 冠也/溝口 文雄

コミュニケーション・ディレクター:マイケル・スペンサー

マネジメント・スタッフ:磯部 一史/井原 由紀

江原 陽子/及川ひろか

小川紗智子/賀澤 美和

柏熊由紀子/川口 和宏

小須田 莘/佐々木文雄

佐藤 孝雄/澤田 智夫

杉山 綾子/高橋 勇人

田中 正彦/植谷 祐子

中村沙緒里/長谷川珠子

馬場 桃子/兵 優子

福井 英次/藤田 千明

別府 一樹/益満 行裕

山岸 淳子/吉岡 浩子

団友:

青柳 哲夫/青山 均/赤堀 泰江

浅井 俊雄/浅見 浩司/新井 豊治

石井啓一郎/江藤 琦子/遠藤 功

剛史/大石 修/大川内 弘

大味 修/算 美知子/金本 順子

蒲谷 隆行/菊田 秋一/吉川 利

木村 正伸/小林 俊夫/小山 順子

斎藤 千種/佐々木裕司/佐藤 玲子

高木 楠子/高木 雄司/洋子

高倉 理実/田沢 烈/立川 和男

葛井 康三郎/堂阪 俊子/尚代二朗

豊田 尚生/永田 永中川

中務 幸彦/奈切 敏郎/煙井 純子

平賀 法子/松本 克巳/松本 伸二

三谷 昭平/三本 克郎/宮武 良平

三好 明子/森 伸三/山下 進三

山科 淑子/山本 辰夫/哲雄

響き渡る確かなクオリティをこの手に



ひとつ上の喜びと ゆるぎない安心を

MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カード



最上のプラチナサービスをご用意。

プラチナ・
コンシェルジュサービス

海外空港ラウンジサービス
プライオリティ・パス

手荷物
空港宅配サービス

プラチナ・
グルメセレクション

各サービスの詳細は、三菱UFJニコスWEBサイトまたは入会専用ダイヤルへお問合せください。

ご入会に関するお問い合わせ: MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス・カード入会専用ダイヤル

0120-665811 受付時間 9:00~17:00 (無休・年末年始は休み)

※MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カードは、アメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき、三菱UFJニコス株式会社が発行・運営しております。
「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。



※2次元コードは機種によりご利用いただけない場合がございます。

三菱UFJニコス

<http://www.cr.mufg.jp>

Quality for You
確かなクオリティを、明日へ、世界へ。

MUFG